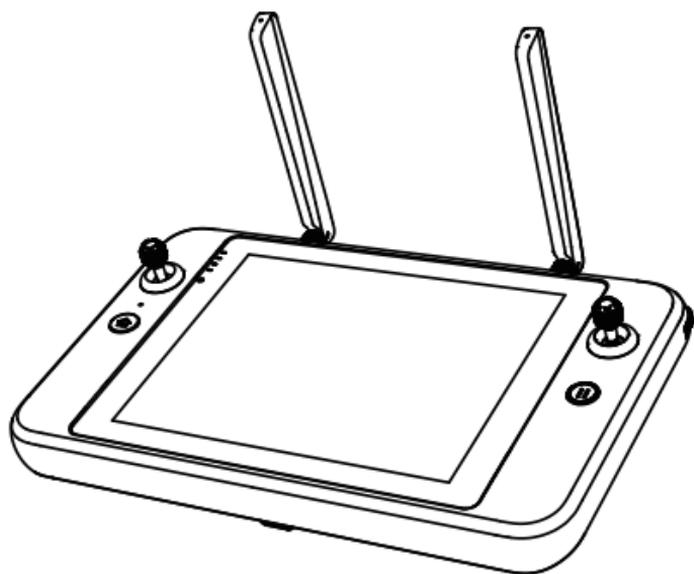


# クイックガイド

スマートコントローラー



**AUTEL**  
ROBOTICS



# 目次

1. 免責事項	1
2. バッテリーの安全性	1
3. 使用上の注意	1
4. オートル・スマートコントローラー	2
5. 同梱物リスト	3
6. スマートコントローラーの各部名称	4
7. スマートコントローラーの電源を入れる	5
7.1 電池レベルチェック	5
7.2 電源のオン/オフ	6
7.3 充電	6
8. アンテナの調整	6
9. 周波数の同期	7
10. 離陸／着陸	8
11. スティック操作(モード2)	9
12. 製品仕様	10

## 1. 免責事項

オーテル・スマートコントローラーを安全かつ正しくご使用いただくために、このガイドに記載されている操作方法や手順を厳守してください。

ご使用になる方が安全操作の指示に従わない場合、オーテル・ロボティクス社は、ご使用中の商品の破損や損失、直接的及び間接的な法的かつ特殊な事故、そして直接的及び間接的な経済的損失(利益の喪失に限らず)につき、責任を負いません。また、保証サービスを提供しません。製品を改造するために、互換性のない部品を使用したり、オーテル・ロボティクス社の正式な指示に従わない方法を試すことはしないでください。

このガイドの安全ガイドラインは、随時更新されます。最新版をご利用いただくには、公式サイト (<https://www.autelrobotics.com/>) をご覧ください。

## 2. バッテリーの安全性

オーテル・スマートコントローラーは、スマートリチウムイオンバッテリーを搭載しています。リチウムイオンバッテリーは、誤った使い方をすると危険です。以下のバッテリーの使用方法、充電方法、保管方法を厳守してください。

### 注意:

- ・オーテル・ロボティクス社が提供する電池と充電器のみを使用してください。バッテリーパックとその充電器を改造したり、第三者の充電器を使用することは禁じられています。
- ・電池内の電解液は非常に腐食性が高いものです。誤って電解液が目に入ったり、皮膚に付着した場合は、きれいな水で患部を洗い流し、速やかに医師の診察を受けてください。

## 3. 使用上の注意

オーテル・スマートコントローラー(以下、スマートコントローラー)をご使用になる場合、操作を誤ると、機体で人を傷つけたり、物に損傷を与える可能性があります。ご使用の際は十分にご注意ください。詳しくは、機体の免責事項、安全操作ガイドラインをご参照ください。

1. 毎回のフライトの前に、スマートコントローラーが完全に充電されていることを確認してください。
2. スマートコントローラーのアンテナを展開し、可能な限りのベストな飛行を確保するために、最適な位置に調整してください。
3. スマートコントローラーのアンテナが破損している場合は、性能に影響しますので、速やかに代理店のテクニカルサポートにご連絡ください。

4. 損傷により機体に変更された場合は、使用前に再ペアリングが必要です。
5. 必ず機体の電源を先に切ってから、スマートコントローラーの電源を切ってください。
6. ご使用にならない場合でも、必ず3ヶ月ごとにスマートコントローラーを満充電にしてください。
7. スマートコントローラーのバッテリー残容量が10%以下になったら、過放電を防ぐために充電してください。過放電は、バッテリー残容量が少ない状態で長期間保管した場合に発生します。スマートコントローラーをある程度の期間使用しない場合は、40%~60%程度、放電してから保管してください。
8. スマートコントローラーの過熱や性能低下を防ぐために、吹き出し口を塞がないでください。
9. スマートコントローラーを分解しないでください。スマートコントローラーの部品が破損した場合は、オーテル・ロボティクス社代理店のサポートセンターにご連絡ください。

## 4. オーテル・スマートコントローラー

オーテルのスマートコントローラーは、対応するすべての機体に使用することができ、高精細なリアルタイムの画像伝送を提供します。また、最長13km<sup>[1]</sup>の通信距離で機体とカメラを制御・設定することができます。スマートコントローラーには、最大輝度2000nitの7.9インチ2048x1536超高精細・超高輝度スクリーンを内蔵しており、強い日差しの下でも鮮明な画像表示が可能です。128Gメモリを内蔵しているので、写真、ビデオ映像を保存できます。電池が満充電で、かつ、スクリーンが最大輝度の状態で、約3時間の使用が可能です<sup>[2]</sup>。

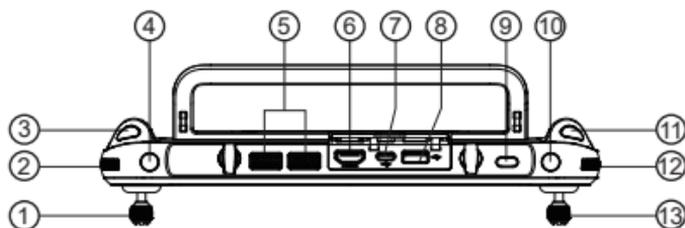
[1] 遮蔽物がなく、電磁干渉のないオープンな環境で飛行してください。スマートコントローラーは、FCC規格の最大通信距離に達することができます。実際の通信距離は、現地の飛行環境によって短くなることがあります。

[2] 上記動作時間は、常温の実験室環境で測定された値です。電池寿命は使用環境によって異なりますので、あくまでも参考値です。

## 5. 同梱物リスト

番号	部品図	部品名	個数
1		7.9インチ スマートコントローラー	1
2		スマートコントローラー 保護ケース	1
3		ACアダプター	1
4		USBタイプCケーブル	1
5		胸部ストラップ	1
6		ジョイスティック (予備)	2
7		クイックスタートガイド	1

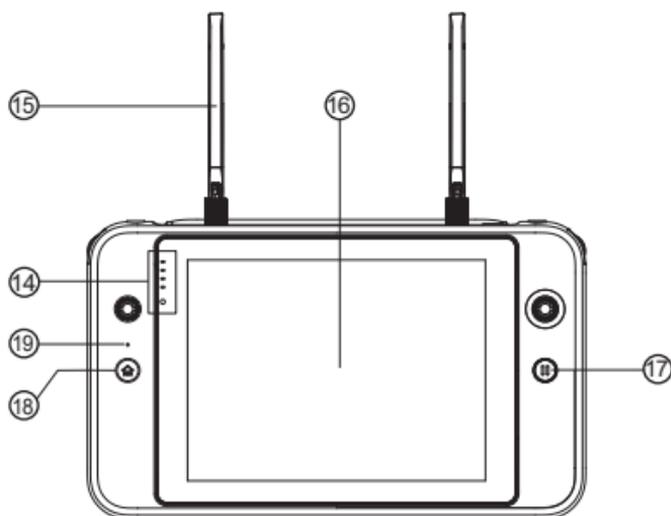
## 6. スマートコントローラの各部名称



上面

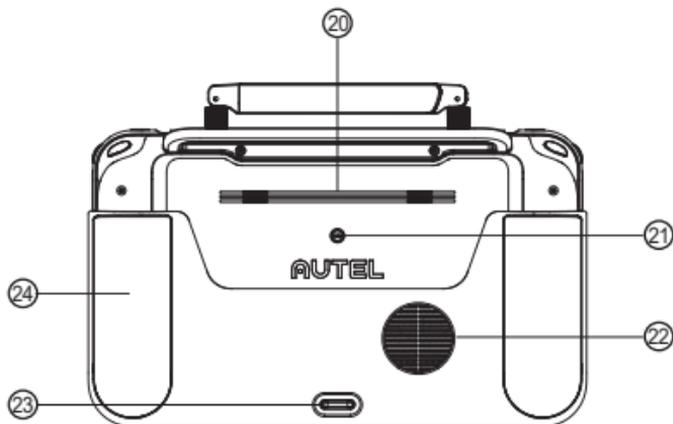
- |                      |                  |                        |
|----------------------|------------------|------------------------|
| 1. 左ジョイスティック         | 5. エア吹き出し口       | 10. カスタマイズボタン<br>C2    |
| 2. ジンバルピッチ角度<br>ホイール | 6. HDMIポート       | 11. ジンバルコントロール<br>ホイール |
| 3. ビデオ録画ボタン          | 7. USB タイプ-C ポート | 12. 写真シャッターボタン         |
| 4. カスタマイズボタン<br>C1   | 8. USB タイプ-A ポート | 13. 右ジョイスティック          |

\*機能に変更される可能性があります、実用上は標準の機能です。



正面

- |               |                           |
|---------------|---------------------------|
| 14. バッテリー残量表示 | 17. 一旦停止ボタン               |
| 15. アンテナ      | 18. リターン・トゥー・ホームボタン (RTH) |
| 16. タッチスクリーン  | 19. マイクフォン                |



背面

20. スピーカーホール  
21. 三脚取り付け穴  
22. エアー吸い込み口

23. ボトムフック  
24. グリップ

## 7. スマートコントローラーの電源を入れる

### 7.1 電池レベルチェック

電源ボタンを押してバッテリー残量を確認。

	1つのライトが点灯 バッテリー残量25%以上
	2つのライトが点灯 バッテリー残量50%以上
	3つのライトが点灯 バッテリー残量75%以上
	4つのライトが点灯 バッテリー残量100%

## 7.2 電源のオン/オフ

電源ボタンを2秒間長押しして、スマートコントローラーの電源をオン/オフ。

## 7.3 充電

スマートコントローラーのバッテリー残量表示の状態。

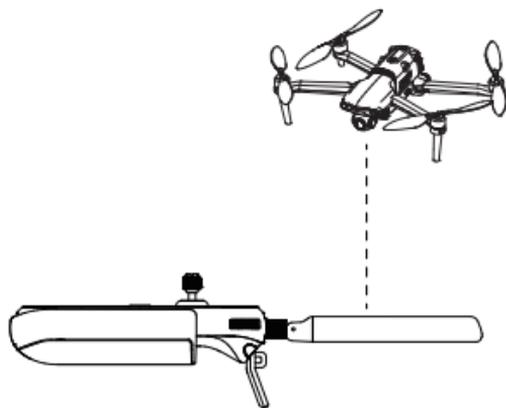
	1つのライトが点灯 バッテリー残量25%以上
	2つのライトが点灯 バッテリー残量50%以上
	3つのライトが点灯 バッテリー残量75%以上
	4つのライトが点灯 バッテリー残量100%

 注意: 充電中はLED表示ランプが点滅します。

## 8. アンテナの調整

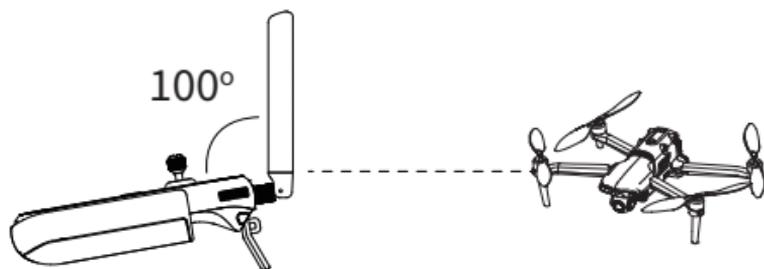
スマートコントローラーのアンテナを広げて、アンテナの角度を調整してください。

アンテナの角度が異なると、信号強度が異なります。アンテナとリモートコントローラーの背面の角度が180°または260°で、アンテナ面が機体に向いている場合、機体とスマートコントローラーの信号品質が最良の状態になります。機体を制御する場合は、機体が最適な通信範囲内にあることを確認してください。



### 注意:

- ・ リモコン信号への干渉を避けるため、同じ周波数帯の他の通信機器を同時に使用しないでください。リモコンの信号に干渉することがあります。
- ・ 実際の操作では、オーテル・エクスプローラーは画像伝送信号が悪い時にプロンプトを表示します。プロンプトにしたがってアンテナの角度を調整し、機体が最適な通信範囲に入るようにしてください。



## 9. 周波数の同期

スマートコントローラーと機体をセットで購入した場合、スマートコントローラーは工場では機体に合わせて調整されているので、機体を起動した後はそのまま使用することができます。

別々に購入された場合は、以下の方法でリンクしてください。

1. 機体右側のUSBポートの横にあるリンクボタンを押す(短押し)と、機体がリンク状態になります。
2. スマートコントローラーの電源を入れ、オーテル・エクスプローラーアプリを起動し、ミッションフライトインターフェースに入り、右上の歯車アイコンをクリックして設定メニューに入り、「リモートコントロール→データ送信と画像送信のリンク→リンク開始」をクリックし、データ送信が正しく設定され、リンクが成功するまで数秒待ちます。

## 10. 離陸/着陸

オーテル・エクスプローラーアプリを開き、フライトインターフェースに入ります。  
離陸前に、機体を平らで水平な地面に置き、機体の後部を自分の方に向けます。

### マニュアル離着陸(モード2)

両方のスティックを内側か外側に同時に約2秒間傾けます。

マニュアル離陸	
 <p>または</p> 	 <p>左ジョイスティックをゆっくり押し上げる(モード2)</p>
マニュアル着陸	自動 離陸/着陸
 <p>左ジョイスティックをゆっくり押し下げる(モード2)</p>	 <p>離陸/着陸ボタンを3秒間長押し</p>

**⚠ 注意:**

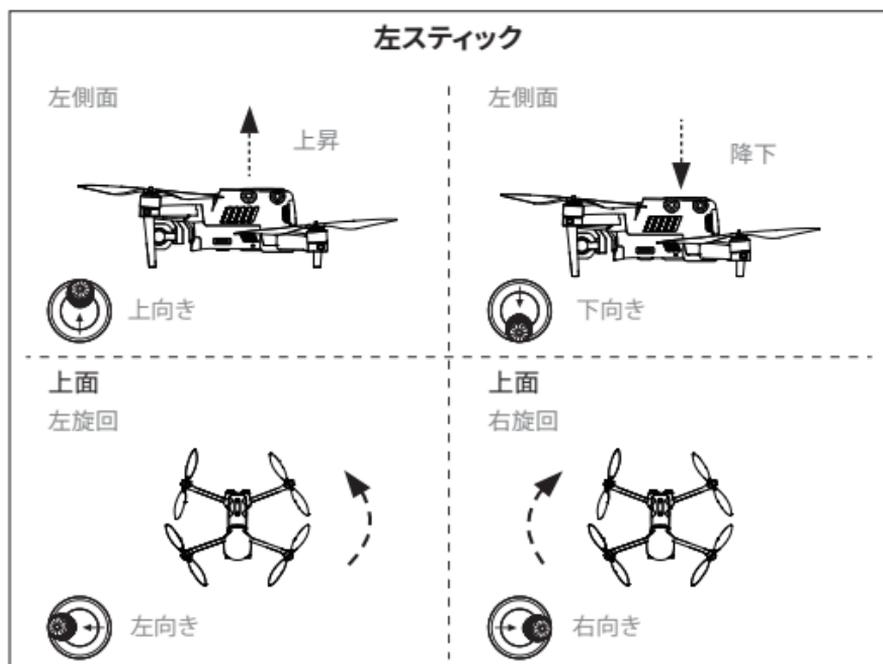
離陸前には、機体を平らで水平な場所に置き、機体の後部を自分の方に向けてください。

モード2は、スマートコントローラーのデフォルトの制御モードです。

飛行中は、左スティックで飛行高度と飛行方向を、右スティックで機体の前後左右の方向を操作することができます。

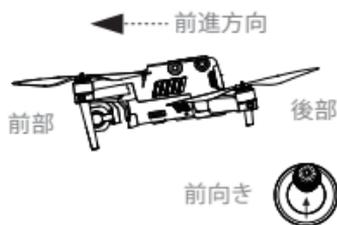
- ・スマートコントローラーと機体のマッチングが正常に行われていることを確認してください。
- ・スマートコントローラーの詳しい機能については、ユーザーマニュアルをお読みください。

## 11. スティック操作(モード2)

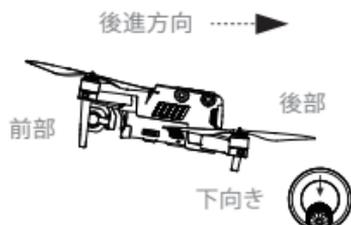


## 右スティック

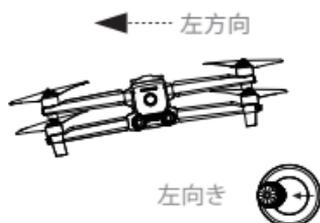
左側面



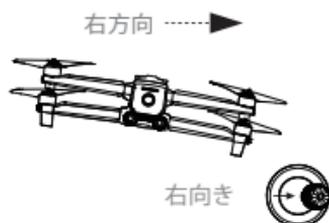
左側面



後面



後面



## 12. 製品仕様

### 映像伝送

\*動作周波数

902-928 MHz;  
2.400-2.4835 GHz;  
5.725-5.850 GHz

最大信号伝送距離  
(干渉なし、障害物なし)

FCC: 13 km  
CE: 7 km

発信機出力  
(実効輻射電力)

902-928 MHz  
FCC: ≤30dBm  
2.400-2.4835 GHz  
FCC: ≤30dBm  
CE: ≤20dBm  
5.725-5.850 GHz  
CE: ≤14dBm

## デジタル伝送

---

動作周波数\* 5.725 - 5.755 GHz

発信機出力  
(実効輻射電力) 5.725-5.755GHz  
FCC: ≤20dBm  
CE: ≤14dBm

## Wi-Fi

---

プロトコル Wi-Fi Direct, Wi-Fi Display,  
802.11a/b/g/n/ac  
Support 2 x 2 MIMO Wi-Fi

動作周波数\* 2.400 - 2.4835 GHz;  
5.150 - 5.250GHz;  
5.725 - 5.850 GHz

発信機出力  
(実効輻射電力) 2.400 - 2.4835 GHz  
FCC/CE: ≤20dBm  
5.150 - 5.250GHz  
FCC: ≤17dBm  
5.725 - 5.850 GHz  
FCC: ≤17dBm  
CE: ≤14dBm

## その他の仕様

---

バッテリー 名称:インテリジェント・リチウムイオンバッテリー  
容量:5800mAh  
電圧:11.55V  
バッテリータイプ:リチウムイオン  
バッテリー電力量:67 Wh  
充電時間:120分

動作時間 ~3h (最大輝度)  
~4.5 h (50% 輝度)

内蔵ストレージ 128GB

ビデオアウトポート HDMI Port

USB-A 電圧/電流	5V / 2A
動作環境温度	-20°C to 40°C
保管温度	-20°C to 45°C (1ヶ月未満) 0°C to 30°C (1ヶ月～3ヶ月間) 15°C to 25°C (1年未満)
充電環境温度	5°C to 45°C
対応機体**	EVO II シリーズ EVO II RTK シリーズ EVO II エンタープライズ
衛生測位モジュール	GPS + GLONASS + Galileo
寸法	303×190×87mm (アンテナ折りたたみ状態) 303×273×87mm (アンテナ展開状態)
重量	1150g (保護ケースなし) 1250g (保護ケースあり)

---

### 注意:

\* 使用可能な周波数帯は、国や機種によって異なります。

\*\* 今後、より多くのオーテル・ロボティクス社の機種に対応する予定です。

最新の情報は公式サイト (<https://www.autelrobotics.com/>) をご覧ください。

**AUTEL**

[WWW.AUTELROBOTICS.COM](http://WWW.AUTELROBOTICS.COM)

© 2020-2021 Autel Robotics Co., Ltd. | 全著作權所有